

# 金沢医科大学での取り組み

学術情報基盤オープンフォーラム 2025.6.16  
「研究データエコシステムの現在地と将来展望」  
「挑戦の現場のリアルから考える、研究データ管理—  
限られた資源で突破する知恵と連携」

大学キャンパス

基礎研究棟方面から撮影



金沢医科大学 研究推進センター 石垣靖人

# 金沢医科大学での経過等

- 研究データポリシーの策定:2024年5月
- 文部科学省の「オープンアクセス加速化事業」に金沢大、福井大と本学が採択され**金沢大のオープンサイエンスシステム**へ参加
- **研究DX委員会**を設置して研究支援職、図書館員、システム担当者等を招集
- 公的研究資金関係者にはDMP及びメタデータに関する通知メールを送付
- 金沢大と金沢学術アカデミーを設立して協力
- 産学連携の実績から研究データの共有などには興味がある
- エルゼビア社OA誌への掲載料サポートを実施

## 金沢学術アカデミー

### 第1回 講演会

<日 時>

令和7年2月28日(金)午後4時30分より

<場 所>

金沢医科大学病院・病院1号棟12階 大会議室

<演 題>

午後4時30分～4時45分

**「金沢学術アカデミーの活動について」**

金沢医科大学 教授・金沢学術アカデミー支部長  
石垣 靖人 先生

午後4時45分～5時45分

**「大学院生や研究者に求められる  
これからの研究データの管理法」**

金沢大学 教授・学術メディア創成センター長  
笠原 禎也 先生



主催 金沢学術アカデミー金沢医科大学支部校  
共催 金沢医科大学大学院医学研究科  
金沢医科大学研究推進センター  
お問い合わせ先 金沢医科大学臨床研究支援室  
(内線23327)

# 今後の課題

- 今後の研究データの保管と共有について不安：どこまで必要なのか？
  - ①サポート **人材不足**
- 医療系独特のデータ管理
  - ①次世代医療基盤法に基づく全国の **電子カルテ情報を用いた研究**
  - ②大規模な **遺伝子解析データ**
  - ③法令、**倫理**関連、**個人情報**保護法関連の対応
  - ④データの保管容量、管理体制構築、**ガイドラインの必要性**
- 医学系では必須の産学連携領域への対応
- 金沢大オープンサイエンスシステム (OSS)について行きたいが、ついていけるか不安

\*あくまで発表者個人の考えです